

文化芸術交流事業に必要な経費

映像出版事業費

1. 人物交流事業費

- (1) アニメ文化大使

2. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画祭（主催）
- (2) 海外日本映画祭（助成）
- (3) 外国理解促進国内映画祭（主催）
- (4) 外国理解促進国内映画祭（助成）
- (5) 日本マンガ大賞
- (6) 映像出版情報交流（催し）

3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー充実（本部）
- (3) フィルムライブラリー充実（海外）
- (4) 国際図書展参加
- (5) 映像出版情報交流（文化資料）

4. 日本研究事業費

- (1) 日本理解促進映画・テレビ番組制作（助成）
- (2) 日本理解促進出版・翻訳（主催）
- (3) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

映像出版事業費

1. 人物交流事業費 / (1) アニメ文化大使

ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として、複数言語による字幕版アニメDVDを製作する。

合計額 5,042,072 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	アニメ文化大使（ドラえもん）	全世界区分困難	外務省 株式会社小学館	2008.04.18 ~ 2009.03.31	ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として、アニメ文化大使を創設、ドラえもんが就任。映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』の4カ国語字幕版DVDを製作し、在外公館及び基金海外事務所にて上映。

2. 催し等事業費 / (1) 海外日本映画祭（主催）

在外公館や国際交流基金海外事務所が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

合計額 32,793,166 円

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
1	五所平之助監督特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2008.03.01 ~ 2008.06.30	『マダムと女房』『今ひとたびの』『煙突の見える場所』等、五所平之助監督の24作品を上映。
2	東欧巡回日本映画祭	オーストリア ギリシャ クロアチア スロバキア チェコ ハンガリー ブルガリア ポーランド ボスニア・ヘルツェゴ ビナ ラトビア リトアニア ルーマニア	在オーストリア大使館 在ギリシャ大使館 在クロアチア大使館 在スロバキア大使館 在チェコ大使館 ブダペスト日本文化センター 在ブルガリア大使館 在ポーランド大使館 在ボスニア・ヘルツェ ゴビナ大使館 在ラトビア大使館 在リトアニア大使館 在ルーマニア大使館	2008.05.13 ~ 2009.03.12	『たそがれ清兵衛』『ビリケン』『二人日和』『2/デュオ』『チルソクの夏』『ALWAYS 三丁目の夕日』『カリスマ』を上映。12カ国を巡回。
3	ソウル国際漫画アニメーションフェスティバル(SICAF)2008	韓国	ソウル日本文化センター	2008.05.21 ~ 2008.05.25	『Freedom』（森田修平監督）、『ストレンジア-無皇刃譚-』（安藤真裕監督）、『深夜-日本アニメーション探検・旅行』を上映。また、森田監督と安藤監督を招へい。

映像出版事業費

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
4	仲代達矢特集	米国	ニューヨーク日本文化センター	2008.06.20 ~ 2008.07.17	仲代達矢出演作品『鬼龍院花子の生涯』『地獄変』『殺人狂時代』『吾輩は猫である』『女が階段を上る時』『黒い河』『金環蝕』他計28作品を上映。また同氏と野上照代氏を招へいしてイベントを開催。
5	EIGASAI 2008 青春映画	フィリピン	マニラ日本文化センター	2008.07.08 ~ 2008.08.16	『運命じゃない人』『空中庭園』『時をかける少女』『リンダ リンダ リンダ』他計9作品を上映。マニラ、セブ、ダバオの3都市を巡回。
6	日本映画祭2008	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2008.07.15 ~ 2008.07.27	『トニー滝谷』『嫌われ松子の一生』『14歳』『時をかける少女』等の新作に加えて、市川崑監督追悼特集として『ビルマの堅琴』『黒い十人の女』等を上映。合計10作品を、クアラルンプール及びペナンにて上映。
7	知られざる小津安二郎監督作品特集	アルゼンチン エクアドル	在アルゼンチン大使館 在エクアドル大使館	2008.08.01 ~ 2008.08.10	小津安二郎監督作品『落第はしたけれど』『若き日』『東京の合唱』『出来ごころ』『お茶漬の味』他計11作品をアルゼンチンとエクアドルで上映。エクアドル分は日エクアドル外交関係樹立90周年記念事業の一環として開催。
8	日本映画祭	シンガポール	在シンガポール大使館	2008.08.22 ~ 2008.08.31	『いつか読書する日』『山椒大夫』『風の中の牝鷄』『銀座化粧』『おかあさん』『放浪記』『浮雲』『恋文』他計12作品を上映。
9	日カンボジア友好年2008「日本映画祭」	カンボジア	在カンボジア大使館	2008.08.23 ~ 2008.08.31	『どんぐりの家』『ウォーターボーイズ』を上映。
10	小津安二郎監督特集	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2008.09.02 ~ 2008.09.14	小津安二郎監督作品『落第はしたけれど』『若き日』『東京の合唱』『出来ごころ』『風の中の牝鷄』『お茶漬の味』『早春』他計11作品を上映。
11	松竹の歴史特集	フランス	パリ日本文化会館	2008.09.09 ~ 2008.10.04	松竹の作品を、戦前の作品から「寅さん」シリーズ、『顔』『たそがれ清兵衛』まで計23作品上映。
12	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	在カルガリー総領事館 在モントリオール総領事館 在カナダ大使館 在バンクーバー総領事館	2008.09.20 ~ 2008.12.16	『金融破滅ニッポン・桃源郷の人々』『半落ち』『深呼吸の必要』『死者の書』を8都市（バンクーバー、ビクトリア、オタワ、カルガリー、エドモントン、モントリオール、セント・ジョーンズ、フレデリクトン）で巡回上映。
13	第42回日本映画祭/第10回日本映画レトロスペクティブ	ロシア	在サンクト・ペテルブルグ総領事館 在ロシア大使館	2008.09.24 ~ 2009.12.02	『ALWAYS 三丁目の夕日』『運命じゃない人』『下妻物語』他計8作品を上映（第42回日本映画祭）。『河内山宗俊』『生きる』『お遊さま』『煙突の見える場所』
14	日本映画祭2008	ラオス	在ラオス大使館	2008.09.27 ~ 2008.09.28	『銀河鉄道999』『ガラスのうさぎ』を上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
15	ドキュメンタリー映画特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2008.10.02 ～ 2008.12.22	日本を代表するドキュメンタリー監督である小川紳介監督、原一男監督、土本典昭監督作品（『三里塚 辺田部落』『極私的エロス・恋歌1974』『不知火海』他）計14作品を上映。
16	日越外交関係樹立35周年記念ハノイ・ハイフォン日本映画祭	ベトナム	在ベトナム大使館	2008.10.10 ～ 2008.10.21	『花よりもなほ』『未来予想図』『わたしのグランパ』『卓球温泉』他計8作品を上映。
17	日本映画祭	ザンビア	在ザンビア大使館	2008.10.14 ～ 2008.10.16	『どら平太』と『壬生義士伝』を首都ルサカで上映。
18	日本映画祭	ブルネイ	在ブルネイ大使館	2008.10.15 ～ 2008.10.22	『たそがれ清兵衛』『ちびまる子ちゃん（大野君と杉山君）』『キッズ・リターン』を上映。
19	日本映画祭	インド	ニューデリー日本文化センター 在ムンバイ総領事館 在チェンナイ総領事館 在コルカタ総領事館	2008.10.17 ～ 2009.01.18	木下恵介監督作品『少年期』『カルメン純情す』『春の夢』『香華』『二十四の瞳』『大曾根家の朝』他を上映。ムンバイ、チャンディール、カルナル、チェンナイ、コルカタの5都市を巡回。
20	第2回日本映画週間	モンゴル	在モンゴル大使館	2008.10.22 ～ 2008.10.26	『ミンボーの女』『のど自慢』『MONDAY』『マルサの女』『リンダ リンダ リンダ』を上映。
21	日越外交関係樹立35周年記念ホーチミン市日本映画祭	ベトナム	在ホーチミン総領事館	2008.11.01 ～ 2008.11.07	『わたしのグランパ』『卓球温泉』『わが青春のアルカディア』『ファンシイダンス』を上映。
22	第12回巡回日本映画祭	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2008.11.05 ～ 2008.12.09	『明日の記憶』『嫌われ松子の一生』等の作品を、キャンベラ、メルボルン、パース、ブリスベン、シドニーの5都市にてそれぞれ3作品～15作品上映。
23	日本映画祭2008	アイルランド	在アイルランド大使館	2008.11.14 ～ 2008.11.27	『時をかける少女』『GO』『マインド・ゲーム』『ホテル・ハイビスカス』を上映。ダブリン、コーク、リムリックの3都市を巡回。
24	日本映画祭	ホンジュラス	在ホンジュラス大使館	2008.11.26 ～ 2008.11.30	『生きる』『赤い殺意』『怪談』『伽椰子のために』『神様のくれた赤ん坊』を上映。
25	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	トロント日本文化センター	2008.11.26 ～ 2008.12.01	『死者の書』『金融破滅ニッポン・桃源郷の人々』『深呼吸の必要』『半落ち』を2都市（トロント、ハミルトン）で上映。
26	第10回ジャカルタ国際映画祭	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2008.12.05 ～ 2009.01.28	ジャカルタ国際映画祭との共催で『アキレスと亀』『トウキョウソナタ』の2作品を上映。その後、同映画祭フォローアップ企画として、「北野武+黒沢清特集」を実施。『菊次郎の夏』『HANA-BI』『アカルイミライ』等13作品を上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
27	川喜多かしこ生誕100周年記念特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2009.01.05 ~ 2009.03.05	過去に川喜多賞を受賞した日本を代表する監督8人の主要作品（『復讐するは我にあり』『満員電車』『東京流れ者』『殺しの烙印』『午後の遺言状』等）計24作品を上映。
28	川喜多かしこ生誕100周年記念特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2009.01.08 ~ 2009.03.12	過去に川喜多賞を受賞した日本を代表する監督8人の主要作品（『復讐するは我にあり』『満員電車』『東京流れ者』『殺しの烙印』『午後の遺言状』等）計21作品を上映。
29	日本映画祭	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2009.01.18 ~ 2009.02.26	『ナビィの恋』『ウォーターボーイズ』『リンダ リンダ リンダ』『卓球温泉』をヤンゴン及びマンダレーにて上映。
30	トルコ巡回日本映画祭	トルコ	在トルコ大使館 在イスタンブール総領事館	2009.01.22 ~ 2009.01.25	『児童のクゥと夏休み』『あの夏、いちばん静かな海。』『生きる』他計6作品を上映（第7回アンカラ日本映画祭）。『生きる』『浮雲』『下妻物語』他計11作品を上映（第6回イスタンブール日本映画祭）。
31	南部大学巡回日本映画上映会	米国	ニューヨーク日本文化センター	2009.01.27 ~ 2009.03.18	『女が階段を上る時』『CURE』『殺人狂時代』『ポストマン・ブルース』『マインド・ゲーム』を上映。米国南部の4大学を巡回。
32	Reality Fiction: Japanese Films Inspired by Actual Events	英国	ロンドン日本文化センター	2009.02.06 ~ 2009.03.19	『裸の十九歳』『日本列島』『いつか読書する日』など実際に起こった出来事・実話を基に製作された作品6本を上映。ロンドン、ブリストル、ベルファースト、エジンバラ、シェフィールドの5都市を巡回。
33	アルジェ日本映画週間	アルジェリア	在アルジェリア大使館	2009.02.12 ~ 2009.02.19	『猫の恩返し』と『ゲド戦記』をコンスタンティヌとアルジェで上映。
34	日本映画祭	ウガンダ 南アフリカ	在ウガンダ大使館 在南アフリカ共和国大使館	2009.02.27 ~ 2009.03.22	『運命じゃない人』『下妻物語』『まあだだよ』『深呼吸の必要』を上映。ウガンダ（カンパラ）と南アフリカ（プレトリア、ヨハネスブルグ、ケープ・タウン）を巡回。
35	ウェリントン日本映画祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	2009.03.18 ~ 2009.03.20	『LIMIT OF LOVE 海猿』『ルパン三世 カリオストロの城』『DEATH NOTE デスノート 前編』を上映。
36	バンコク日本映画祭2009	タイ	バンコク日本文化センター	2009.03.20 ~ 2009.03.22	「桜」または「日本の春」を映像美で感じられる作品として『夕風の街 桜の国』『ハチミツとクローバー』『細雪』『舞妓Haaaaan!!!』『花とアリス』『クロズド・ノート』を上映。

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (2) 海外日本映画祭 (助成)

海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 20,637,509 円

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
1	成瀬巳喜男映画祭	ポルトガル	シネマテカ・ポルト ゲーサ	2008.02.01 ~ 2008.04.30	『女が階段を上る時』『流れる』等、成瀬巳喜男監督の29作品を特集上映。
2	吉田喜重監督特集	フランス	ボンビドー・センター	2008.03.26 ~ 2008.05.19	『ろくでなし』『秋津温泉』『エロス+虐殺』等、吉田喜重監督の劇映画全19作品と、同監督のTVドキュメンタリー『美の美』シリーズや『吉田喜重が語る小津安二郎の映画世界』等を上映。また、吉田監督と岡田茉莉子(女優)を招へいし、トークを開催。
3	ブラッセル国際ファン タスティック映画祭	ベルギー	ASBL Peymey Diffusion	2008.03.27 ~ 2008.04.08	『北斗の拳』(今村隆寛)、『大日本人』(松本人志)、『エクステ』(園子温)等、日本映画11作品に加え、『ローゼンメイデントロイメント』『コヨーテラグタイムショー』等、TVアニメ番組を4作品上映。原田真人監督、園子温監督や関係者を招へいしてトークや関連イベントを開催。
4	ニッポン・コネクショ ン	ドイツ	ニッポン・コネクショ ン事務局	2008.04.02 ~ 2008.04.06	『秒速5センチメートル』(新海誠)、『サイドカーに犬』(根岸吉太郎)、『リンダ リンダ リンダ』(山下敦弘)等、日本映画21作品を上映。それに加え、デジタル表現による映画、60年代70年代のアニメ映画の回顧などをテーマに26プログラムを上映。また、監督や関係者を招へいし、関連イベントを開催。
5	第2回日本アニメ映画 祭	エストニア	CINEMA NOUVEAU OU	2008.04.04 ~ 2008.04.13	『となりのトトロ』『風の谷のナウシカ』『天空の城ラピュタ』などのスタジオ・ジブリ作品や『パブリカ』(今敏)『秒速5センチメートル』(新海誠)など日本のアニメ22作品を上映。
6	第27回イスタンブール 国際映画祭	トルコ	イスタンブール文化芸 術財団	2008.04.05 ~ 2008.04.20	『愛の予感』(小林政広)、『スキヤキ・ウェスタンジャンゴ』(三池崇史)、『監督バンザイ!』(北野武)の3作品を上映。
7	日本映画祭/ロサンゼ ルス	米国	日米メディア協会	2008.04.11 ~ 2008.04.20	『フラガール』(李相日)、『電車男』(村上正典)、『花よりもなほ』(是枝裕和)等、日本映画の近作25作品を上映。柳明菜監督らを招へいし、前夜祭やシンポジウムを開催。
8	内田吐夢監督特集	米国	バム・シネマテーク	2008.04.11 ~ 2008.04.30	『妖刀物語・花の吉原百人斬り』『自分の穴の中で』『血槍富士』等、内田吐夢監督10作品上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
9	日本アンダーグラウンド映画傑作選	韓国	韓国シネマテーク協議会	2008.04.22 ~ 2008.05.12	『ゆきゆきて、神軍』(原一男)、『薔薇の葬列』(松本俊夫)、『田園に死す』(寺山修司)等、60~80年代の日本映画18作品を上映。また日韓の専門家を招へいしてシンポジウム・講演会を開催。
10	第15回シュトゥットガルト・フェスティバル	ドイツ	映像メディアフェスティバル社	2008.05.01 ~ 2008.05.06	『鉄腕アトム』『ブラック・ジャック』等、手塚治虫の作品を特集上映。また『カフカ田舎医者』(山村浩二)『ゲゲゲの鬼太郎』(水木しげる原作)など、日本のアニメを13作品上映。
11	小川紳介監督特集	中国	Li Xianting's Film Fund	2008.05.25 ~ 2008.05.31	小川紳介監督の作品『三里塚』シリーズ等計10作品を特集上映。また、映画人を招へいしてシンポジウムを開催。
12	第9回ニホン・メディア	ドイツ	ニホン・メディア	2008.05.28 ~ 2008.06.01	『GOGO まりこ』(前野朋哉)、『chain』(加治屋彰人)、『スキヤキ・ウエスタン・ジャンゴ』(三池崇史)等日本映画28作品を上映。また、加治屋監督、前野監督ら映画関係者8名を招へいし、関連イベントを開催。
13	第55回シドニー映画祭	オーストラリア	シドニー映画祭事務局	2008.06.04 ~ 2008.06.22	『トウキョウソナタ』(黒沢清)、『狂った一頁』(衣笠貞之助)、『スキヤキ・ウエスタン・ジャンゴ』(三池崇史)等6作品を上映。黒沢清監督を招へい。
14	アニメーション・エクスチェンジ	カナダ	Bravo! FACT	2008.06.10 ~ 2008.09.22	若手作家による短編アニメーションプログラムを上映。アニメーターを招へい。
15	第62回エジンバラ国際映画祭	英国	エジンバラ国際映画祭	2008.06.18 ~ 2008.06.29	クリエイターのMotomichi Nakamuraを招へいし、『An Unusual Void』『Wolfie The Pianist』等の3作品を上映、ならびに教育プログラムを実施。
16	第2回Japan Cuts	米国	ジャパン・ソサエティ	2008.07.02 ~ 2008.07.13	『殞の森』(河瀬直美)、『実録・連合赤軍ーあさま山荘への道』(若松孝二)、『ALWAYS 続・三丁目の夕日』(山崎貴)、『さくらん』(蜷川実花)等日本映画の新作を長編18作品、短編60作品上映。また河瀬監督らを招へいしてQ&A等を開催。
17	第12回富川国際映画祭-ファンタジーフェスティバル	韓国	富川国際ファンタジー映画祭組織委員会	2008.07.18 ~ 2008.07.27	『太平洋ひとりぼっち』(市川崑)、『日本列島』(熊井啓)、『河内山宗俊』(山中貞雄)等計29作品を上映。多数の映画人を招へいし、シンポジウムを開催。
18	第29回ダーバン国際映画祭	南アフリカ	センター・フォー・クリエイティブ・アーツ	2008.07.23 ~ 2008.08.03	『監督・ばんざい!』(北野武)、『殞の森』(河瀬直美)の2作品を上映。
19	第17回ブリスベン国際映画祭	オーストラリア	Pacific Film & Television Commission	2008.07.31 ~ 2008.08.10	『スキヤキ・ウエスタン・ジャンゴ』(三池崇史)、『東京残酷警察』(西村喜廣)等5作品を上映。『東京残酷警察』の主演女優しいなえいひを招へい。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
20	第19回サンパウロ国際短編映画祭	ブラジル	キノフォーラム文化協会	2008.08.21 ~ 2008.08.29	『わたしが沈黙するとき』（山本兵衛）を上映。山本監督を招へいし、上映後に観客との対話の場を設けた。
21	トロント国際映画祭	カナダ	トロント国際映画祭事務局	2008.09.04 ~ 2008.09.13	『アキレスと亀』（北野武）、『ぐるりのこと』（橋口亮輔）、『歩いてても歩いても』（是枝裕和）等9作品を上映。是枝監督をはじめ、監督・映画関係者を多数招へい。
22	ジンバブエ国際映画祭	ジンバブエ	ジンバブエ国際映画祭事務局	2008.09.05 ~ 2008.09.14	『ストロベリーショートケイクス』（矢崎仁司）、『こほろぎ嬢』（浜野佐知）の2作品を上映。
23	カメラジャパン	オランダ	タマゴ財団	2008.09.12 ~ 2008.11.02	『ひめゆり』（柴田昌平）、『スキヤキ・ウエスタンジャンゴ』（三池崇史）、『きみの友だち』（廣木隆一）等、34作品の日本映画を上映。また柴田監督らを招へい。上映会に併せ、日本人アーティストによるイベントや建築家によるレクチャー等も開催。9都市を巡回。
24	手塚治虫特集	英国	Barbican Centre	2008.09.18 ~ 2008.09.24	『ジャングル大帝レオ』『鉄腕アトム』等、手塚治虫の作品を17作品上映。また、紙芝居や討論会等の関連イベントも開催し、手塚治虫の活動を包括的に紹介。
25	ヘルシンキ国際映画祭	フィンランド	ヘルシンキ国際映画祭	2008.09.18 ~ 2008.09.28	『エクスマキナ』（荒牧伸志）、『風の谷のナウシカ』（宮崎駿）、『トウキョウソナタ』（黒沢清）等、日本アニメ・新作日本映画を計12作品上映。今岡信治監督を招へいし、シンポジウムを開催。
26	日本独立ドキュメンタリー特別祭	韓国	(社)韓国独立映画協会独立映画配給支援センター	2008.09.20 ~ 2008.10.02	『アヒルの子』（小野さやか）、『半身反義』（竹藤佳代）等、日本のドキュメンタリー映画17作品を特集上映。映画人・専門家を招へいして、韓日ドキュメンタリートーク、シンポジウムなどを開催。
27	バンクーバー国際映画祭	カナダ	バンクーバー国際映画祭事務局	2008.09.25 ~ 2008.10.10	『アキレスと亀』（北野武）、『ぐるりのこと』（橋口亮輔）、『アフタースクール』（内田けんじ）等10作品を上映。中島雄介等若手監督を招へい。
28	第16回レインダンス映画祭	英国	レインダンス映画祭事務局	2008.10.01 ~ 2008.10.12	『全然大丈夫』（藤田容介）、『亀は意外と速く泳ぐ』（三木聡）、『今、僕は』（竹馬靖具）等、日本映画を12作品上映。また、竹間監督らを招へい。
29	第6回アジア・フィルム・フェスティバル	米国	イリノイ大学東アジア太平洋研究センター/アジア教育メディアサービス	2008.10.03 ~ 2008.10.05	『ジョゼと虎と魚たち』（犬童一心）、『茶の味』（石井克人）、『下妻物語』（中島哲也）等日本映画6作品を上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
30	武満徹映画音楽祭	スイス	アソシエーション十人十色	2008.10.08 ～ 2008.10.18	『砂の女』（勅使河原宏）、『どですかでん』（黒澤明）等、武満徹が映画音楽を担当した作品10本とドキュメンタリー『Toru Takemitsu - Music for the Movies』を上映。
31	ハワイ国際映画祭	米国	ハワイ国際映画祭事務局	2008.10.09 ～ 2008.10.19	『おくりびと』（滝田洋二郎）、『母べえ』（山田洋次）、『山のあなた～徳市の恋』（石井克人）など日本映画16作品を上映。また、石井克人監督らを招へいして学校での講演を実施。
32	インディーズ2008ワールド映画祭	ブラジル	ZETA FILMES	2008.10.09 ～ 2008.11.13	「ニッポン・コネクション・オンツアー」にて日本のインディペンデント映画を6プログラムに分け、長編、短編併せて49作品上映。また、若松孝二監督の6作品を特集上映。
33	アニメ・フォーカス	米国	シネマ・シカゴ シカゴ国際映画祭	2008.10.16 ～ 2008.10.29	第44回シカゴ国際映画祭にて、『トウキョウソナタ』（黒沢清）、『星影のワルツ』（若木信吾）、『ICE』（小林誠）等、日本映画4作品を上映。若木監督、小林監督を招へい。
34	ウィーン国際映画祭	オーストリア	ウィーン国際映画祭事務局	2008.10.17 ～ 2008.10.29	『きみの友だち』（廣木隆一）、『アキレスと亀』（北野武）、『歩いてても歩いてても』（是枝裕和）等、日本映画5作品を上映。
35	第32回サンパウロ国際映画祭	ブラジル	ABMIC	2008.10.17 ～ 2008.10.30	『沖縄決戦』等、岡本喜八監督の作品を中心に、小津安二郎監督、小林誠監督らの作品も加え、日本映画19作品を上映。岡本みね子夫人を招へいし、サロンミーティングを開催。
36	第10回ブラジリア国際映画祭	ブラジル	Cine Academia Producoes Ltda	2008.10.29 ～ 2008.11.09	『母べえ』（山田洋次）、『サッド・ヴァケーション』（青山真治）、『初戀』（今泉浩一）等、日本映画5作品を上映。今泉監督らを招へい。
37	大島渚監督特集	カナダ	シネマテーク・オンタリオ	2008.10.31 ～ 2009.12.09	『青春残酷物語』『日本の夜と霧』『戦場のメリークリスマス』等、大島渚監督作品26作品を上映。北米20都市を巡回。
38	第2回ピンク映画祭	韓国	エスパーク	2008.11.01 ～ 2008.11.07	『微風』（佐藤史）、『雷魚』（瀬々敬久）、『たそがれ』（今岡信治）等、ピンク映画計15作品を上映。また瀬々敬久、サトウトシキらの監督等を招へいして、トーク、シンポジウムを開催。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
39	シェフィールド国際ドキュメンタリー映画祭	英国	シェフィールド国際ドキュメンタリー映画祭事務局	2008.11.05 ~ 2008.11.09	日本のドキュメンタリー映画監督特集の第2弾として小川紳介監督を特集。同監督作品『三里塚 辺部落』『どっこい！人間節一寿・自由労働者の街』他に加え、同監督についてのドキュメンタリー映画等全5作品を上映。また、飯塚俊男監督らを招へいし、小川監督について語る会を設けた。
40	第12回オランダ・アニメーション映画祭	オランダ	オランダアニメーション映画祭事務局	2008.11.05 ~ 2008.11.09	『カフカ田舎医者』（山村浩二）、『ZAP CAT』（相原信洋）、『東京マーブルチョコレート』（塩谷直義）等日本のデジタルアニメ特集として30作品を上映。また、相原監督らを招へいし、レクチャーを開催。
41	第12回ブラック・ナイツ映画祭	エストニア	ブラック・ナイツ映画祭	2008.11.13 ~ 2008.12.07	『崖の上のポニョ』（宮崎駿）、『トウキョウソナタ』（黒沢清）、『アキレスと亀』（北野武）等、日本映画を9作品上映。岩名雅記監督らを招へい。
42	第49回テサロニキ国際映画祭	ギリシャ	テサロニキ国際映画祭	2008.11.14 ~ 2008.11.23	『アキレスと亀』（北野武）、『めがね』（荻上直子）、『歩いていても歩いていても』（是枝裕和）の3作品を上映。また、北野監督と荻上監督を招聘。北野監督はゴールデン・アレクサンダー賞（同映画祭名誉賞）授賞式に参加。
43	第3回KINOTAYO映画祭	フランス	KINOTAYO事務局	2008.11.17 ~ 2008.11.28	『長い散歩』（奥田瑛二）、『ALWAYS 続・三丁目の夕日』（山崎貴）、『めがね』（荻上直子）など日本映画の最新作18作品を上映。また、奥田監督、村松亮太郎監督らの映画人を招へい。
44	ストックホルム国際映画祭	スウェーデン	ストックホルム国際映画祭事務局	2008.11.20 ~ 2008.11.30	『スカイ・クロラ』（押井守）、『アキレスと亀』（北野武）を上映。
45	FILM MUTATIONS	クロアチア	FILM-PROTUFILM u.o.	2008.11.30 ~ 2008.12.05	平沢剛（映画評論家）の選んだ60年代 - 70年代の日本映画『エロス+虐殺』（吉田喜重）『天使の恍惚』（若松孝二）等を中心に9作品を上映。また若松監督、平沢剛らを招へいしてレクチャーを開催。
46	ニッポン・コマ	ポルトガル	Culturgest	2008.12.08 ~ 2008.12.13	『エクスマキナ』（荒牧伸志）、『ミリキタニの猫』（リンダ・ハッテンドーフ）、日本アニメクラシックコレクション等、12作品/プログラムを上映。
47	ロッテルダム国際映画祭	オランダ	ロッテルダム国際映画祭事務局	2009.01.21 ~ 2009.02.15	『歩いていても歩いていても』（是枝裕和）、『トウキョウソナタ』（黒沢清）、『アキレスと亀』（北野武）等、日本映画を21作品上映。また、真島理一郎、岩井主税らの監督を招へい。
48	第6回アデレード映画祭	オーストラリア	Adelaide Film Festival	2009.02.19 ~ 2009.03.01	『休暇』（門井肇）、『ぐるりのこと』（橋口亮輔）の2作品を上映。河瀬直美監督をゲスト審査員として招へい。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
49	飯村隆彦特集	米国	ロサンゼルス・フィルム・フォーラム	2009.02.27 ~ 2009.03.09	国際的に実験映画・メディアアートシーンをリードしてきた飯村隆彦の特集上映。同氏を招へいして学生とのQ&Aやワークショップを開催。

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (3) 外国理解促進国内映画祭 (主催)

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催又は共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へい等も併せて実施する。また、アジア映画理解講座及び英語字幕付き日本映画上映会を実施する。

合計額 14,229,069 円

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
1	外国劇映画貸出	全世界区分困難		2008.04.01 ~ 2009.03.31	国際交流基金所蔵の外国劇映画貸出し
2	外国劇映画上映権延長	全世界区分困難		2008.04.01 ~ 2009.03.31	外国劇映画貸出し事業のための外国劇映画のうち、上映許諾権期限が切れた作品の上映権を延長する。
3	アジア映画ベストセレクション	日本	東京	2009.03.14 ~ 2009.03.15	赤坂・OAGホールにて、日本未公開作品『虹の兵士たち』『ナガ・ボナール将軍2』に加えて『マキシモは花ざかり』『細い目』『世紀の光』『オーム・シャンティ・オーム』を上映。

2. 催し等事業費 / (4) 外国理解促進国内映画祭 (助成)

諸外国の映画を国内において紹介するため、国内で開催される国際的な映画祭等に対して助成をする。

合計額 8,753,874 円

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
1	イメージフォーラム・フェスティバル2008	全世界区分困難	イメージフォーラム	2008.04.27 ~ 2008.10.12	「日本招待部門」「海外招待部門」「一般公募部門」を設け、先駆的な活動を行う国内外の映像作家の新作、話題作を上映。また、海外から5名の映像作家を招へいし、シンポジウム等の関連企画を実施。
2	イタリア映画祭2008	イタリア	イタリア文化会館	2008.05.01 ~ 2008.05.06	『いつか翔べるように』『まなごしの長さをはかって』等、日本未公開の新作イタリア映画11作品に、フェリーニの『8 1/2』を加えた、計12作品を上映し、あわせて監督や俳優を招へい。
3	シネマアフリカ2008in横浜	アフリカ地域区分困難	シネマアフリカ2008実行委員会	2008.05.22 ~ 2008.05.25	『アブレル 微笑の戦士』等の劇映画に加えて『砂漠の歌姫』等のドキュメンタリー、短編作品も上映。アフリカから3名の映画監督を招へいしてトークやイベントを実施。
4	第17回東京国際レズビアン&ゲイ映画祭	全世界区分困難	東京国際レズビアン&ゲイ映画祭運営委員会	2008.07.11 ~ 2008.07.21	セクシャルマイノリティのための映画祭で、コンペティションも実施。『フリーヘルド/不思議の国の女たち』『後悔なんてしない』『愛のジハード』等17作品と3つの短編プログラムを上映し、監督や俳優を招へい。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
5	第12回広島国際アニメーションフェスティバル	全世界区分困難	広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会	2008.08.07 ~ 2008.08.11	世界56か国・地域の1,656作品からなるアニメーション作品のコンペティションを実施。加えて、特別プログラムとしてフィンランド作品やアルゼンチン作品を特集上映。映画関係者を国内外から上映し、関連企画を実施。
6	あいち国際女性映画祭2008	全世界区分困難	財団法人あいち男女共同参画財団	2008.09.03 ~ 2008.09.07	日本初公開の『ティラミス』『ファイター』等、女性監督の作品を中心に22作品を上映。また、ソウル国際女性映画祭のディレクター、イ・ヘギョンを招へいし、シンポジウム「アジアの女性監督と映画祭」を開催。
7	フランス映画の秘宝	フランス	コミュニティシネマ支援センター	2008.09.20 ~ 2009.01.21	日仏交流150周年を記念して、日本未公開の『最後の切り札』『あなたの目になりたい』『罪の天使たち』『天使の入り江』『三重スパイ』をニュープリントで巡回上映。仙台ではあわせてシンポジウムも開催。
8	ブラジル映画祭2008	ブラジル	トゥビニキーン・エンターテイメント株式会社	2008.10.10 ~ 2008.10.13	『歌え、マリア』『逆転夫婦』等長編6作品に加え、短編映画も上映。ブラジルから監督等を招へいし、トークショーを実施。
9	第9回東京フィルメックス	全世界区分困難	特定非営利活動法人東京フィルメックス実行委員会	2008.11.22 ~ 2008.11.30	アジアの新進作家の作品を中心としたコンペティション、特別招待作品の上映に加え、蔵原惟繕監督特集と日伯交流年に合わせた、ジョアキン・ペドロ・デ・アンドラーデ監督特集が組まれた。監督やゲストを招へいし、シンポジウムやセミナー、トークも実施。
10	キューバ映画祭	キューバ	NPO法人さっぽろ自由学校「遊」	2009.01.31 ~ 2009.02.06	日本初公開作品『エル・ベニー』『カンガンバ』等計12本の長編映画と短編集3プログラムを上映。キューバ革命をテーマにした講演会も実施。
11	EARTH VISION 第17回地球環境映像祭	全世界区分困難	アース・ビジョン組織委員会	2009.03.06 ~ 2009.03.08	環境映像部門、子どものための環境映像部門、特別プログラム、特別上映（『アース』）と4つのプログラムを上映、また映画監督等を国内外から招へいし、講演会を実施。

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (5) 日本マンガ大賞

海外で漫画の普及啓蒙活動に貢献する新進の漫画作家を顕彰することを目的として、実行委員会が開催する国際漫画賞にあわせて、受賞者4名を招へいする。

合計額 5,395,464 円

	事業名	共催・協力機関	期間	事業内容
1	第2回国際漫画賞	外務省 (社) 日本漫画家協会 (JCA)	2008.09.01 ~ 2008.09.10	最優秀賞 (『Feel 100%』劉雲傑)、優秀賞 (『逝』尹川、『Okheania 1』Alice Picard、『Portrait/Shozo』Chezhina Svetlana Igorevna) を授与し、授賞式にあわせて受賞者4名を10日間日本に招へい。
2	第3回国際漫画賞	外務省 (社) 日本漫画家協会 (JCA)	2008.10.01 ~ 2009.03.31	海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰するための、第3回国際漫画賞を実施するにあたり、作品募集の広報と申請受付を実施。

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (6) 映像出版情報交流 (催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするシンポジウム・セミナー等を開催する。

合計額 4,840,096 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	日本賞	全世界区分困難	NHK「日本賞」事務局	2008.04.01 ~ 2009.03.31	国家・民族間における相互理解と文化の交流に貢献する優れた番組に対し、国際交流基金理事長賞を寄贈する。
2	韓国出版分野顕彰制度 (第2回国際交流基金 ポラナビ賞)	韓国		2008.06.01 ~ 2009.03.31	韓国の一般市民が日本の文化と社会に対する理解を深めるために役立つ良書の普及を促進するため、過去3年間(募集開始時から)に出版され、内容的に優れた著作・翻訳作品の著者・翻訳者で、今後一層の活躍が期待される若手・中堅の著者・翻訳者等を顕彰する事業。第2回の授賞対象は、日本文学(小説)の韓国語翻訳書。吉田修一著『ひなた』『悪人』の翻訳者、イ・ヨンミ(李英美)が受賞し、3月にソウルにて授賞式を実施。
3	東アジア放送作家カン ファレンス2008	東アジア地域区分困難	社団法人日本放送作家 協会	2008.06.09 ~ 2008.06.12	東アジアで活躍するテレビドラマ作家が長崎に集まり、作品発表、意見交換を行う。
4	第8回日韓中テレビ制 作者フォーラムin 福 岡	韓国 中国	放送人の会	2008.09.24 ~ 2008.09.28	日韓中の番組制作者が作品鑑賞、意見交換、シンポジウム等を通じて交流する。併せて、一般市民が作品を視聴する場を設ける。
5	第18回 JAMCOオンラ イン国際シンポジウム	全世界区分困難	財団法人放送番組国際 交流センター (JAMCO)	2009.01.16 ~ 2009.02.28	財団法人放送番組国際交流センター(JAMCO)が主催するウェブサイト上での国際シンポジウムに助成する。

3. 文化資料事業費 / (1) テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 158,879,762 円

	事業名	対象国	機関	期間	事業内容
1	モンゴルTV放映	モンゴル	国営MRTV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	モンゴルTV放映向け番組提供。国営MRTVへ『北の国からスペシャル 1』を提供。
2	インドネシアTV放映	インドネシア	国営TVRI	2008.08.01 ~ 2011.07.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『おしん(少女編)』を提供。

映像出版事業費

	事業名	対象国	機関	期間	事業内容
3	カンボジアTV放映	カンボジア	民営CTN	2008.08.01 ~ 2011.07.31	カンボジアTV放映向け番組提供。民営CTNへ『お見合い結婚』を提供。
4	フィリピンTV放映	フィリピン	民営NET25	2008.08.01 ~ 2011.07.31	フィリピンTV放映向け番組提供。民営NET25へ『ピコピコボン』『10ミニッツボックス〜エコロジー〜』等を提供。
5	マレーシアTV放映	マレーシア	国営RTM	2008.08.01 ~ 2011.07.31	マレーシアTV放映向け番組提供。国営RTMへ『はてなにタックル』『あつまれじゃんけんぽん』等を提供。
6	パプアニューギニアTV放映	パプアニューギニア	民営EMTV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。民営EMTVへ『シリーズ エイズ』『Never Give Up〜あきらめないで〜』等を提供。
7	エルサルバドルTV放映	エルサルバドル	国営Canal10	2008.08.01 ~ 2011.07.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal10へ『地球と生きる』『たったひとつの地球』等を提供。
8	ハイチTV放映	ハイチ	国営TNH	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ハイチTV放映向け番組提供。国営TNHへ『宇宙デジタル図鑑』『日本の世界文化遺産』等を提供。
9	メキシコTV放映	メキシコ	国営Canal22	2008.08.01 ~ 2011.07.31	メキシコTV放映向け番組提供。国営Canal22へ『世界が熱狂! 日本のマンガ〜発展のルーツ〜』『永平寺 104歳の禅師』等を提供。
10	ウルグアイTV放映	ウルグアイ	国営TNU	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ウルグアイTV放映向け番組提供。国営TNUへ『サイエンスクラブ』『南極』等を提供。
11	ブラジルTV放映1	ブラジル	州営TV Cultura	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ブラジルTV放映向け番組提供。州営TV Culturaへ『ピタゴラススイッチ III』『なんでもQ』等を提供。
12	ペルーTV放映	ペルー	国営IRTP	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ペルーTV放映向け番組提供。国営IRTPへ『ワザあり! にっぽん』を提供。
13	アゼルバイジャンTV放映	アゼルバイジャン	国営ITV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	アゼルバイジャンTV放映向け番組提供。国営ITVへ『はっぴいウェディング』『ラストプレゼント』等を提供。
14	ウズベキスタンTV放映1	ウズベキスタン	国営Sport	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。国営Sportへ『氷壁』『日本の伝統スポーツ』等を提供。
15	ブルガリアTV放映1	ブルガリア	国営BNT	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ブルガリアTV放映向け番組提供。国営BNTへ『秘境 ヒマラヤの蜂蜜とり』『観察15年野生の白い猿4姉妹の物語』等を提供。
16	ブルガリアTV放映2	ブルガリア	民営TV Europe	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ブルガリアTV放映向け番組提供。民営TV Europeへ『日本の伝統文化』を提供。

映像出版事業費

	事業名	対象国	機関	期間	事業内容
17	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHT1	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。国営BHT1へ『和のくらし』『日本人のフードスタイル』等を提供。
18	イエメンTV放映	イエメン	国営Yemen TV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	イエメンTV放映向け番組提供。国営Yemen TVへ『生涯現役 90歳のエンジニア』『日本の世界文化遺産』等を提供。
19	チュニジアTV放映	チュニジア	民営Hannibal TV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	チュニジアTV放映向け番組提供。民営Hannibal TVへ『日本の伝統文化』を提供。
20	ギニアTV放映	ギニア	国営RTG	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ギニアTV放映向け番組提供。国営RTGへ『プロジェクトX 挑戦者たち』『日本美・再発見』等を提供。
21	コンゴ民主共和国TV放映	コンゴ民主共和国	国営RTNC	2008.08.01 ~ 2011.07.31	コンゴ民主共和国TV放映向け番組提供。国営RTNCへ『日本の伝統文化』『ベーシック・ジャパン』等を提供。
22	ザンビアTV放映	ザンビア	国営ZNBC	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ザンビアTV放映向け番組提供。国営ZNBCへ『プロジェクトX 挑戦者たち』を提供。
23	ジンバブエTV放映	ジンバブエ	民営ZBC	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ジンバブエTV放映向け番組提供。民営ZBCへ『Never Give Up～あきらめないで～』『母と子のテレビ絵本』等を提供。
24	マダガスカルTV放映	マダガスカル	国営TVM	2008.08.01 ~ 2011.07.31	マダガスカルTV放映向け番組提供。国営TVMへ『ベーシック・ジャパン』『日本の農業』等を提供。
25	ミャンマーTV放映	ミャンマー	国営MRTV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ミャンマーTV放映向け番組提供。国営MRTVへ『北の国からスペシャル 1』を提供。
26	エジプトTV放映	エジプト	国営ERTU	2008.08.01 ~ 2011.07.31	エジプトTV放映向け番組提供。国営ERTUへ『台所でおもしろ実験』『データボックス・しらべてサイエンス』等を提供。
27	カメルーンTV放映	カメルーン	国営CRTV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	カメルーンTV放映向け番組提供。国営CRTVへ『氷壁』『腕におぼえあり2』等を提供。
28	中国TV放映	中国	四川テレビ	2008.08.01 ~ 2011.07.31	中国TV放映向け番組提供。四川テレビへ『日本理解の鍵 10. 災害を減らす～日本の教訓～』『にんげんドキュメント：はるかひまわり』を提供。
29	インドネシアTV放映	インドネシア	国営TVRI	2008.08.01 ~ 2011.07.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『おしん 第97-297話（続篇）』を提供。
30	スリランカTV放映	スリランカ	国営SLRC	2008.11.01 ~ 2011.10.31	スリランカTV放映向け番組提供。国営SLRCへ『すずらん』第91～157話を提供。

映像出版事業費

	事業名	対象国	機関	期間	事業内容
31	ボリビアTV放映	ボリビア	民営CTV	2008.12.01 ~ 2011.11.30	ボリビアTV放映向け番組提供。民営CTVへ『帰ってきちゃった』『中学生の理科(ステップ&ジャンプ)』等を提供。
32	語版改編	全世界区分困難	財団法人放送番組国際交流センター (JAMCO)	2008.04.01 ~ 2009.03.31	テレビ番組の国際版(英語版)を財団法人放送番組国際交流センター(JAMCO)と共同制作する。

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (2) フィルムライブラリー充実 (本部)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 80,173,663 円

	事業名	監督名	制作年	事業内容
1	『少年』及び『儀式』	大島 渚	1969年	『少年』『儀式』(大島渚監督)の英語字幕版35mmプリント購入
2	新宿泥棒日記	大島 渚	1969年	『新宿泥棒日記』(大島渚監督)の英語字幕版35mmプリント購入
3	河童のクゥと夏休み	原 恵一	2007年	『河童のクゥと夏休み』(原恵一監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
4	バッテリー	滝田 洋二郎	2007年	『バッテリー』(滝田洋二郎監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
5	ミヨリの森	山本 二三	2007年	『ミヨリの森』(山本二三監督、2007年)英語字幕版DVD購入
6	ALWAYS 続・三丁目の夕日	山崎 貴	2007年	『ALWAYS 続・三丁目の夕日』(山崎貴監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
7	めがね	荻上 直子	2007年	『めがね』(荻上直子監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
8	東京タワー オカンとボクと、時々、オトン	松岡 錠司	2007年	『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』(松岡錠司監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
9	カフカ 田舎医者	山村 浩二	2007年	『カフカ 田舎医者』(山村浩二監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
10	あしたの私のつくり方	市川 準	2007年	『あしたの私のつくり方』(市川準監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
11	松ヶ根乱射事件	山下 敦弘	2006年	『松ヶ根乱射事件』(山下敦弘監督、2006年)英語字幕版35mmプリント購入
12	神童	萩生田 宏治	2007年	『神童』(萩生田宏治監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
13	それでもボクはやってない	周防 正行	2006年	『それでもボクはやってない』(周防正行監督、2006年)英語字幕版35mmプリント購入
14	パッチギ! LOVE&PEACE	井筒 和幸	2007年	『パッチギ! LOVE&PEACE』(井筒和幸監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
15	魂萌え!	阪本 順治	2006年	『魂萌え!』(阪本順治監督、2006年)英語字幕版35mmプリント購入
16	人間の条件	小林 正樹	2007年	『人間の条件』第1部～第6部(小林正樹監督)英語字幕版35mmプリント購入
17	包帯クラブ	堤 幸彦	2007年	『包帯クラブ』(堤幸彦監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
18	14歳	廣末 哲万	2007年	『14歳』(廣末哲万監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入

映像出版事業費

	事業名	監督名	制作年	事業内容
19	夕風の街 桜の国	佐々部 清	2007年	『夕風の街 桜の国』（佐々部清監督、2007年）英語字幕版35mmプリント購入
20	サイドカーに犬	根岸 吉太郎	2007年	『サイドカーに犬』（根岸吉太郎監督、2006年）英語字幕版35mmプリント購入
21	サッド ヴァケイション	青山 真治	2007年	『サッド ヴァケイション』（青山真治監督、2007年）英語字幕版35mmプリント購入
22	ジャーマン+雨	横浜 聡子	2006年	『ジャーマン+雨』（横浜聡子監督、2007年）の英語字幕版DVCAM購入
23	クラシック12作品	久松 静児 小林 正樹 豊田 四郎	1952年	小林正樹、豊田四郎、久松静児等の監督による12作品の英語字幕版35mmプリント購入

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (3) フィルムライブラリー充実 (海外)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、海外のフィルムライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 106,364,512 円

	事業名	対象国	言語	事業内容
1	東アジア・フィルムライブラリー	タイ	英語	プリント購送
2	西アジア・フィルムライブラリー	インド	英語	プリント購送
3	大洋州フィルムライブラリー	オーストラリア	英語	プリント購送
4	アフリカ・フィルムライブラリー	ケニア	英語	プリント購送
5	欧州フィルムライブラリー	英国	英語	プリント購送
6	仏語フィルムライブラリー	フランス	フランス語	プリント購送
7	中近東フィルムライブラリー	エジプト	アラビア語	プリント購送
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	スペイン語	プリント購送
9	ブラジル・フィルムライブラリー	ブラジル	ポルトガル語	プリント購送
10	中国フィルムライブラリー	中国	中国語	プリント購送
11	露語フィルムライブラリー	ロシア	ロシア語	プリント購送
12	JFローマ・フィルムライブラリー	イタリア	イタリア語	プリント購送
13	JFケルン・フィルムライブラリー	ドイツ	ドイツ語	プリント購送
14	JFジャカルタ・フィルムライブラリー	インドネシア	インドネシア語	プリント購送
15	JFバンコク・フィルムライブラリー	タイ	タイ語	プリント購送
16	JFソウル・フィルムライブラリー	韓国	韓国語	プリント購送

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (4) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

合計額 18,883,777 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第34回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	農牧展示場	2008. 04. 21 ~ 2008. 05. 12	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
2	第21回ボゴタ国際図書展	コロンビア	ボゴタ	コルフェリア展示場	2008. 04. 23 ~ 2008. 05. 05	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示。日本・コロンビア修好100周年を記念して、日本は「特別招待国」として参加。
3	第14回プラハ国際図書展	チェコ	プラハ	博覧会場	2008. 04. 24 ~ 2008. 04. 27	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
4	第15回ブダペスト国際図書展	ハンガリー	ブダペスト	ミレナリーシュ	2008. 04. 24 ~ 2008. 04. 27	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
5	第21回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場	2008. 05. 02 ~ 2008. 05. 12	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
6	第14回ソウル国際図書展	韓国	ソウル	ソウル韓国総合展示会場	2008. 05. 14 ~ 2008. 05. 18	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
7	第53回ワルシャワ国際図書展	ポーランド	ワルシャワ	文化科学宮殿	2008. 05. 15 ~ 2008. 05. 18	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。日本の出版事情に関する講演を実施。
8	第20回サンパウロ国際図書展	ブラジル	サン・パウロ	アニエンビー展示会場	2008. 08. 14 ~ 2008. 08. 24	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。ブラジル移民100周年を記念した日伯交流年関連事業の一環として、日本が「特別招待国」として参加。日伯の出版関係専門家によるラウンドテーブルも開催。
9	第60回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト見本市会場	2008. 10. 15 ~ 2008. 10. 19	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で日本会場に日本インフォメーションセンターを設置、日本の出版事情を紹介。

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
10	第53回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	2008. 10. 20 ～ 2008. 10. 26	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。日本はアジア初の「ゲスト国」として参加。
11	第10回モスクワ・ノン／フィクション国際図書展	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	2008. 11. 26 ～ 2008. 11. 30	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
12	第10回ビリニュス国際図書展	リトアニア	ビリニュス	リトエキスポ	2009. 02. 12 ～ 2009. 02. 15	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。折り紙デモンストレーションと折り紙コンテストも実施。
13	PRACTICAL GUIDE	全世界区分困難			2008. 04. 01 ～ 2009. 03. 31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要な知識をまとめたガイドブック (Practical Guide to Publishing in Japan 2008) の出版。
14	出展図書カタログ	全世界区分困難			2008. 04. 01 ～ 2009. 03. 31	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と英文日本関係書籍のカタログを作成。

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (5) 映像出版情報交流 (文化資料)

日本の映像・出版関係情報の海外への発信及び海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行う。

合計額 11,223,016 円

	事業名	発行日	発行部数	事業内容
1	JAPANESE BOOK NEWS 第56号	2008.06.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
2	JAPANESE BOOK NEWS 第57号	2008.09.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
3	JAPANESE BOOK NEWS 第58号	2008.12.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
4	JAPANESE BOOK NEWS 第59号	2009.03.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
5	JAPANESE BOOK NEWS 第60号 (発行準備)			海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。2008年度には、発行準備を行った。
6	New Cinema from Japan	2008.05.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログ「New Cinema from Japan」を財団法人日本映像国際振興協会と共同で年2回発行。
7	New Cinema from Japan	2008.10.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログ「New Cinema from Japan」を財団法人日本映像国際振興協会と共同で年2回発行。

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (1) 日本理解促進映画・テレビ番組制作 (助成)

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画及びテレビ番組等に対して、制作費の一部を負担し協力する。

合計額 16,052,332 円

	事業名	助成機関	対象国	監督	事業内容
1	SKELETONS IN THE CLOSET	Plug-In Two Productions	米国	Deborah Ann DeSnoo	文学、能、歌舞伎、浮世絵、映画、アニメーションや、現在ブームとなっているジャパニーズ・ホラーなどの原点となっている「怪談」文化とその歴史について探求するドキュメンタリーを制作。
2	THE ASTROBOY CENTURY	LES FILM D'ICI	フランス	Marc Caro	近年の日本のロボット技術の発展を紹介しつつ、西洋人から見れば不思議に思える日本人とロボットとの特殊な関係を検証するドキュメンタリー作品を制作。
3	東洋宮武が作ったカメラ	United Television Broadcasting Systems, Inc.	米国	すずき じゅんいち	日系アメリカ人写真家・東洋宮武の写真を主題材として、第二次世界大戦時の日系人の苦難の歴史を伝えるとともに、平和の尊さを訴えることを目的とするドキュメンタリーを制作。
4	John and Shige	Cinemic LLC	米国	Koji Hayasaki	第二次世界大戦で一時中断されながらも、断絶されることのなかったジョン・D・ロックフェラー三世と松本重治の友情を取り上げ、この二人が戦後の日米関係の発展にどのように貢献したのか検証する映像作品を制作。
5	Children and Old Age in Japan	Deutsches Jugendinstitut (DJI)	ドイツ	Otto Schweitzer	先進国である日本の老人と子供との相互関係を、老人の幼稚園訪問や多世代住宅といった様々な側面から考察するドキュメンタリー作品を制作。
6	Ype Nakashima	PV Professional Video LTDA ME	ブラジル	Helio Ishii	ブラジルで初めて長篇アニメーション映画制作に成功した日本人漫画家中島逸平の生涯を紹介するドキュメンタリー。映像・写真資料・家族へのインタビューなどを基にブラジルでアニメーション制作に尽くした理由と人生観等に迫る作品を制作。
7	THE FRAIL MAN	DES FILMS NUIT ET JOUR S. A. R. L.	フランス	Gilles Sionnet Marie-Francine Le JALU	太宰治についての文芸的なドキュメンタリー。彼の作品の愛読者・心酔者を取材し、その姿を通して太宰と彼の作品を発見してもらうことを目的とした作品を制作。

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (2) 日本理解促進出版・翻訳 (主催)

日本文化を海外に紹介するため、日本語で書かれた人文・社会科学および芸術分野の優れた図書を外国語へ翻訳し、出版を行う。また、外国語で書き下ろされた日本文化に関する優れた図書を出版する。

合計額 2,028,390 円

	事業名	対象国	発行	部数	事業内容
1	日本関係書籍アラビア語翻訳出版 (『途上国ニッポンの歩み』)	中東地域区分困難	2008.11	2,000	アジア諸国からの留学生向け講義をもとに作成された、江戸から平成までの経済発展の過程を分析し日本が短期間に近代化に成功したプロセスを分かり易く解説した『途上国ニッポンの歩み』(大野健一著、有斐閣)のアラビア語版を、カイロのシュルーク社との共同出版にて刊行。アラビア語圏各国の主要図書館・大学・研究機関に寄贈。また、著者・大野健一政策研究大学院大学教授をカイロに派遣、カイロ大学及びアルアハラム戦略研究所にて出版記念講演を実施。
2	日本関係書籍アラビア語翻訳出版 (『明治』)	中東地域区分困難	2008.11	2,000	日本が近代国家として世界に登場する明治時代の社会改革を推進した、明治の先人達の知恵と意欲と工夫を描いたNHKのドキュメンタリー番組をもとに出版され、経営学者・ピーター・ドラッカー、評論家・加藤周一という日米の二大巨匠が大局的にそのダイナミズムを分析した『明治1 変革を導いた人間力』(NHK「明治」プロジェクト編著、NHK出版)のアラビア語版を、カイロのシュルーク社との共同出版にて刊行。アラビア語圏各国の主要図書館・大学・研究機関に寄贈。

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (3) 日本理解促進出版・翻訳 (助成)

海外における日本研究及び日本理解を促進するため、人文・社会科学、芸術分野の優れた日本関連図書の外国語への翻訳出版、ならびに外国語で書き下ろされた優れた図書の出版に助成する。

合計額 21,594,520 円

	書名	著编者／翻訳者	助成機関	対象国	事業内容
1	詩の標本箱	高柳 誠 浅井 イゾルデ	玉川大学出版部	日本	翻訳・出版
2	日本美術の歴史	辻 惟雄 崔 京国	図書出版 滄海	韓国	翻訳
3	近代家族の成立と終焉	上野 千鶴子 権 倫慶	當代出版社	韓国	翻訳
4	国連の政治力学：日本はどこにいるのか	北岡 伸一 梢 眞九	戦略と文化出版社	韓国	出版
5	文学と恋愛	許 昊	J&C出版社	韓国	出版
6	日中関係－戦後から新時代へ	毛里 和子 徐 顕芬	社会科学文献出版社	中国	翻訳・出版
7	小津安二郎 周遊	田中 真澄 周 以量	広西師範大学出版社	中国	翻訳
8	戦後史	中村 政則 張 英莉	中国人民大学出版社	中国	翻訳・出版
9	現代の教育改革と学校の自己評価	八尾坂 修 郜 宝文	天津科技翻訳出版公司	中国	翻訳
10	中日文化の相違と衝突をめぐる国際比較	趙 子祥	遼寧人民出版社	中国	出版
11	思想と行動：現代的なアジア外交	孫 翼	万卷出版社	中国	出版
12	茶の本	岡倉 覚三 レ・イエンミン	世界出版社	ベトナム	出版
13	博士の愛した数式	小川 洋子 Luong Dzung Viet	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	ベトナム	翻訳・出版
14	妊娠カレンダー	小川 洋子 Luong Dzung Viet	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	ベトナム	翻訳・出版

映像出版事業費

	書名	著编者／翻訳者	助成機関	対象国	事業内容
15	超芸術トマソン	赤瀬川 原平 Fargo Matthew	カヤ・プレス	米国	翻訳・出版
16	南アジアおよびバングラディッシュに対する日本の海外直接投資（FDI）/多国籍企業（MNCS）	モニ モニル ホサイン	リーダーズ出版	バングラデシュ	出版
17	風の中で In the Eye of the Wind: A Travel Memoir of Prewar Japan	Ronald Baenninger	McGill-Queen's University Press	カナダ	出版
18	成瀬巳喜男の映画	Catherine Russell	Duke University Press	米国	出版
19	朝廷と象徴： 天武朝	Herman Ooms	ハワイ大学出版	米国	出版
20	輝ける闇	開高 健 Daniel Santillana	La Cifra Editorial	メキシコ	翻訳・出版
21	吾輩は猫である	夏目 漱石 Jefferson Teixeira	エスタサオン・リベルダーヂ出版社	ブラジル	出版
22	ブラジル日系社会百年の水流	外山 脩 林 慎太郎	トッパン・プレス印刷出版有限会社	ブラジル	翻訳・出版
23	アニメ言語文法の特徴	Patricia Maria Borges	Via Lettera Publishing House and Bookstore	ブラジル	出版
24	豚の報い	又吉 栄喜 Luca Capponceli	Edizioni II Maestrale	イタリア	翻訳・出版
25	Is Europe Western ?	多和田 葉子 Bettina Brandt Desiree Schyns	Voetnoot Publishers	オランダ	翻訳
26	古事記	稗田 阿礼 Rumi Tani Moratalla	Trotta Publisher		出版
27	坊っちゃん	夏目 漱石 Jose Pazo	Impedimenta Publishing House	スペイン	翻訳・出版
28	硫黄島からの手紙	Yukiko Duke Bergman	Norstedts Publishing House	スウェーデン	出版（書き下ろし）
29	潮騒	三島 由紀夫 Joaquim Pijoan 田澤 耕	Ara Llibres	スペイン	翻訳
30	現代日本演劇	Hans-Thies Lehmann	Theater der Zeit	ドイツ	出版

映像出版事業費

	書名	著編者／翻訳者	助成機関	対象国	事業内容
31	三酔人経綸問答	中江 兆民 Christine Levy Eddy Dufourmont	CNRS editions	フランス	翻訳・出版
32	20世紀の怪物帝国主義	幸徳 秋水 Christine Levy	CNRS editions	フランス	翻訳・出版
33	中谷芙二子 Fog 2 (squared) ANARCHIVE No. 5	中谷 芙二子 Alfred Turner Birnbaum	ANARCHIVE	フランス	翻訳
34	良寛選集	良寛 Ivan Dziub	Publishing house Grani-T	ウクライナ	翻訳
35	日本百科事典	Alexandr Ivanovich Bondar	Folio Ltd	ウクライナ	出版
36	万葉集4	大伴 家持、他 Antonin Liman	Brody Publishers	チェコ	出版
37	ノルウェイの森	村上 春樹 Monika Nagy	Geopen Publishing House Ltd.	ハンガリー	翻訳
38	日本史概論	Olaf-Mihkel Klaassen	Argo Publishers	エストニア	出版
39	The Magic of Twilight 日本文化につ いてのエッセー	Antonin Liman	DharmaGaia Publishing	チェコ	出版
40	松の風-佛教文化としての茶道古典よ りの解説訳註-	Dennis Hirota Elica Rafailova Rafi	RIVA Publishers	ブルガリア	翻訳・出版
41	日本とブルガリア： 消費パターンに ついての考察	Maya Bedros Keliyan	Publishing house Valentin Trajanov	ブルガリア	出版
42	能楽におけるリアリティの邂逅 Divine Binomial Meeting of Realities in Noh Drama	Jadwiga Maria Rodowicz	The Grotowski Institute	ポーランド	出版
43	芥川龍之介 短編集	芥川 龍之介 Ilze Paegle	Janis Roze Publishers Ltd	ラトビア	翻訳
44	スポーツニクの恋人	村上 春樹 Ieva Susnyte	Publishing house Baltos Lankos	リトアニア	翻訳・出版
45	環海異聞	大槻 玄沢 Vladislav Goregliad	Hyperion Publishing House	ロシア	出版

映像出版事業費

	書名	著编者／翻訳者	助成機関	対象国	事業内容
46	義経記	作者不詳 Ahmed Mohamed Fathy Mostafa	Nawajez Society for Translation, Development and Dialogue	エジプト	出版
47	武士道－日本の魂	新渡戸 稲造 Mohammad Naghizadeh	ENTESHAR Publication Company	イラン	翻訳
48	マンガ：日本のコミック60年	Paul Gravett Rustem Baksoy	Plan B Publishing Company	トルコ	翻訳・出版
49	神道	小野 祖教 Abdolarhim Gavahi	Publication Dept., World Religions Research Center	イラン	出版
50	日本文化論の変容	青木 保 王 敏	中国青年出版総社	中国	出版